

トランペット



フルート



チューバ



ホルン



楽器を分解し、メンテナンス法を習いました

♪初めて参加した中学1年生

部活の先輩に誘われて参加しました。プロのフルートの音を聞いて、「こんなにきれいな音色が出るんだ」ととても感動しました。

感想

♪春も参加した中学2年生

先生のアドバイスが感覚としてわかるようになってきました。言葉から何をイメージしたらよくなるのかわかるようになってきました。



マンツーマンで3時間練習

2回目 8月24日(木)
合奏&パート練習

3回目 9月10日(日)
パート練習

4回目 10月1日(日)
主に合奏

5回目 10月15日(日)
主に合奏

6回目 10月29日(日)
本番に向けてのリハーサル

11月3日(祝)金曜日
荻窪音楽祭のステージへ

予定

トロンボーンを指導していただいている向江さんは高円寺学園の下斗米副校長先生の教え子でした。当時、杉並区立東田中学で数学を教わりました。この日、約20年ぶり感動の再会！



巡り合い
20年ぶりの再会

下斗米先生は、学習発表会で指揮を振っていたこと、サッカー部でも活躍をしていた向江さんのことをちゃんと覚えてくれていました。

恩師の下斗米先生は、向江さんがずっと音楽を続け、こうして今度は子どもたちへ吹奏楽を教えに地域で活動している姿を、とてもうれしそうになつかしく話してくださいました。



Point of view 私の視点



今回は荻窪音楽祭に向けた6回の合奏の中で、記念すべき初練習でした。参加者は半分以上が過去の経験者でしたが、新たな出会いも数多くありました。参加者の皆さんは、トランペットやフルートなど大所帯のパートではまだ緊張した様子でしたが、帰り際には少しずつ会話も生まれていました。一方で、チューバやホルンなどの少人数パートではすでにかなり打ち解けた様子も見られました。新しいメンバーで先生に指導される緊張感に加え、休憩中も生徒同士喋りかけようかどうかそわそわした雰囲気があり、パート内で音色だけでなく心を合わせ

早稲田大学文化構想学部4年

ていく過程が見られた楽しいワークショップでした。

大学生ボランティアです

新しい視点を取り入れるため大学生ボランティアに参加してもらっています